

や お つ

広報

No.509 平成 24 年

4 月号

八百津町に春本番を告げる「八百津まつり」が7日開幕し、町内はまつり一色に染まりました。

八百津町は木曾川の港町として栄え、その象徴でもある船をかたどった芦渡組、黒瀬組、本郷組の3両の大きなだんじりがそれぞれの地区から出発し、だんじりを操る車方や法被姿の子どもたちが町内を勇壮に曳き回し、優雅なお囃子が彩りを添えました。